

一括下請負点検リスト (下請負工事がある場合のみ)

(別紙 - 3の2-2)

一括下請の点検(下請の施工に関する事項)(点検日:平成 年 月 日)

点検項目	内容	結果	意見等
管理業務のみと思われる下請業者がある。(あり×、なし)	×の場合、その業者名及び下請次数を記入する。 (施工体制台帳等より監理業務のみと思われる会社)		業者名次
上記 業者の請負金額			円
上記 業者の主任技術者の所属及び専任( ) (良い、疑義、問題×)	は継続調査、×は土木企画課に通知(通知様式1号) ( 1) 専任要(請負代金が2,500万円以上、建築一式工事は5,000万円以上)		
上記 業者担当の工事内容	施工体系図に記入してある担当工事		担当工事
上記 の下請業者が下請工事の主たる部分を直接施工している。(はい、いいえ×)	×の場合は、再下請業者を調査する。 の場合は、以下の調査は不要です。		
該当社からの再下請業者の数、そのうち最大契約額の業者名			下請業者数 業者名
上記 の最大再下請業者の請負金額			円
上記 の金額割合 ( の金額/ の金額)			%
上記 の再下請業者担当の工事内容	施工体系図に記入してある担当工事		担当工事
上記 再下請業者の主任技術者の所属及び専任( ) (良い、疑義、問題×)	は継続調査、×は土木企画課に通知(通知様式1号)		
上記 下請業者等の役割分担、元請業者の指導内容についての元請業者の意見	上記の調査により、下請業者について一括下請の疑義がある場合に、元請業者の意見を聞き事情聴取表(様式3号)に記入する。		
上記 の下請業者の意見	元請業者の意見を聞いた上で、必要があれば当該下請業者の意見を聞き事情聴取表(様式3号)に記入する。		
以上の点検結果より一括下請負の疑いがあるとしての必要な措置の実施とするか。(実施×、継続調査、不要)	は継続調査、×は土木企画課に通知(通知様式1号)		

一括下請の点検(下請の施工に関する事項)(点検日:平成 年 月 日)

点検項目	内容	結果	意見等
管理業務のみと思われる下請業者がある。(あり×、なし)	×の場合、その業者名及び下請次数を記入する。 (施工体制台帳等より監理業務のみと思われる会社)		業者名次
上記 業者の請負金額			円
上記 業者の主任技術者の所属及び専任( ) (良い、疑義、問題×)	は継続調査、×は土木企画課に通知(通知様式1号) ( 1) 専任要(請負代金が2,500万円以上、建築一式工事は5,000万円以上)		
上記 業者担当の工事内容	施工体系図に記入してある担当工事		担当工事
上記 の下請業者が下請工事の主たる部分を直接施工している。(はい、いいえ×)	×の場合は、再下請業者を調査する。 の場合は、以下の調査は不要です。		
該当社からの再下請業者の数、そのうち最大契約額の業者名			下請業者数 業者名
上記 の再下請業者の請負金額			円
上記 の金額割合 ( の金額/ の金額)			%
上記 の再下請業者担当の工事内容	施工体系図に記入してある担当工事		担当工事
上記 再下請業者の主任技術者の所属及び専任( ) (良い、疑義、問題×)	は継続調査、×は土木企画課に通知(通知様式1号)		
上記 下請業者等の役割分担、元請業者の指導内容についての元請業者の意見	上記の調査により、下請業者について一括下請の疑義がある場合に、元請業者の意見を聞き事情聴取表(様式3号)に記入する。		
上記 の下請業者の意見	元請業者の意見を聞いた上で、必要があれば当該下請業者の意見を聞き事情聴取表(様式3号)に記入する。		
以上の点検結果より一括下請負の疑いがあるとしての必要な措置の実施とするか。(実施×、継続調査、不要)	は継続調査、×は土木企画課に通知(通知様式1号)		